

★教育工学研究会 (ET)

専門委員長 宮寺庸造 副委員長 鷹岡 亮

幹事 森本容介・中山祐貴 幹事補佐 倉山めぐみ・岡本 勝

◎本研究会は参加費が必要になります。

ISS の技報完全電子化研究会に関する御案内ページ

https://www.ieice.org/iss/jpn/notice/e_gihou.html

日時 3月15日(金) 10:30~16:15

会場 鳴門教育大学講義棟(鳴門市鳴門町高島字中島748。鳴門駅よりバス15分程度、小鳴門橋バス停よりバス10分程度、高速鳴門高速バス降り口タクシー乗り場よりタクシーで10分程度。バスは本数が非常に少なくなっております。<http://www.naruto-u.ac.jp/access.html> 曾根直人/竹口幸志)

議題 IoTと教育・学習支援/一般

午前 A会場(1)(10:40~12:20)

1. デザインパターンの基本構造を意識したプログラム視覚化システム ○大城正典・永井保夫(東京情報大)
2. プログラミング学習者を対象としたオブジェクト指向の概念獲得を支援するデジタルゲーム教材の提案
○渡部皓介・大橋裕太郎(日本工大)
3. プログラミング作問学習における例題・問題間の解法差異推定機能の開発
○牧野拓也(信州大)・國宗永佳(千葉工大)・新村正明(信州大)
4. プログラム動作理解を表出する課題における正答・誤答生成機能の開発
○小西庸介(信州大)・國宗永佳(千葉工大)・山本 樹(創価大)・新村正明(信州大)

午後 A会場(2)(13:20~14:35)

5. ビジュアルプログラミング環境ATのハードウェア制御機能を用いた教材の開発と評価
○上島 駿(信州大)・國宗永佳(千葉工大)・山本 樹(創価大)・新村正明(信州大)
6. 双対な帳票作成による能動的な簿記学習 Webコンテンツネットワークを利活用した教材開発—
○森 友寿(松島高校)・秋月 治(宮城大)
7. データベースの演習授業を支援するWebアプリケーションの開発と実授業への適用
○國本倫平・久松潤之(阪電通大)

A会場(3)(14:50~16:15)

8. テスト得点を考慮した科目難易度とGPAの提案 ○吉田里奈・能上慎也(東京理科大)
9. 学習方略の持続的醸成支援のための経験事例体言情報の組織化手法 ○霜山 翼・大沼 亮(福島大)・中山祐貴(早大)・神長裕明(福島大)・宮寺庸造(学芸大)・中村勝一(福島大)
10. 面接自動評価システムのための面接官の評価基準自己認識支援
○中矢雄一郎(関西大)・岩城耕太郎・山寺和子(アドバンスト・メディア)・小尻智子(関西大)

午前 B会場(1)(10:40~12:20)

11. ITのビジネス活用を主題とするビデオとオンラインレポートを用いた授業における学習者の授業評価分析
仲林 清(千葉工大)
12. 模擬授業支援システムのためのST-GCNに基づく教師行動分類の検討
○大井 翔・姚 舜禹・野間春生(立命館大)
13. 運動調節機能計測から見た7歳から15歳に至る発達過程—運動調節機能計測詳細評価値による検討—
○青木恭太(宇都宮大)・福田宜男(鹿沼市北小学校)・原田浩司(宇都宮大)・村山慎二郎(筑波大)
14. 小学生向けプログラミング教育授業の実践—論理的思考力の基礎を養えるプログラミング教育の検討—
○榎本靖之・葉田善章(放送大)

午後 B会場(2)(13:20~14:35)

15. 表情変化に基づいた医療面接練習支援システム
○矢寺大亮(関西大)・唐牛裕輔・西屋克己(関西医科大)・小尻智子(関西大)
16. 複合的ドキュメンティングにおけるスクリーンショットを用いた作業経緯想起支援システム
○清野正寛・大沼 亮(福島大)・中山祐貴(早大)・宮寺庸造(学芸大)・中村勝一(福島大)
17. 未熟者の模索経験促進のためのWeb探索過程における手がかり示唆システムの開発 ○渡辺剛硫(福島大)・中山祐貴(早大)・大沼 亮・神長裕明(福島大)・喜久川 功(常葉大)・宮寺庸造(学芸大)・中村勝一(福島大)

B会場(3)(14:50~16:05)

18. 読解/発表能力育成のための輪講振り返り支援環境 ○福原佳祐・小尻智子(関西大)
19. 研究活動支援システムにおける活動経緯を付与すべき期間に関する調査
○廣村慎太郎(信州大)・國宗永佳(千葉工大)・新村正明(信州大)

20. プレゼンテーション・リハーサル支援環境におけるバックレビュー支援のための議論支援システムの拡張
○山田晏司・岡本 竜（高知大）・柏原昭博（電通大）

午前 C会場(1) (10:40~12:20)

21. eラーニングで他者と一緒に演習問題に取り組んでいると感じられる VR システムの開発と評価
○中村修也・松本崇志・赤倉貴子（東京理科大）
22. HMD とトラッキングセンサーコントローラを用いた仮想環境型学習支援システム
○岡本 勝・松原行宏（広島市大）
23. 聴覚タイミング刺激を伴う RSVP 型電子書籍ビューワ
○小野優飛・川嶋稔夫（公立はこだて未来大）・小林潤平（大日本印刷）
24. タイピング学習支援システムのためのキー打鍵指判定精度向上に向けた考察
○三好康夫・大西晃平・柴崎智哉（高知大）

午後 C会場(2) (13:20~14:35)

25. 書作品のための参加型鑑賞支援システム ○藤原 瞳・川嶋稔夫（公立はこだて未来大）
26. 動作習得を対象としたシンボルの重畳表現による映像システムの評価
○石岡匠也・後藤田 中（香川大）・赤木亮太・平沢友貴（芝浦工大）・松浦健二・谷岡広樹・カルンガル ギディンシ ステファン（徳島大）・和田智仁（鹿屋体育大）・米谷雄介・國枝孝之・八重樫理人・林 敏浩（香川大）
27. 視野の俯瞰／仰視切替に基づく楽曲印象付与支援システム ○杉上晃夫・小尻智子（関西大）

C会場(3) (14:50~16:05)

28. 身体障害者のためのミスタップを防止するスマートフォンインタフェースの提案
○田中 結・藤本貴之（東洋大）
29. 手持ち照明シミュレーターを用いた絵画観賞挙動の分析 ○石田悠人・川嶋稔夫（公立はこだて未来大）
30. Web アプリケーションの開発を目的とした e-Learning における学習傾向の分析
○川又泰介・藤田風志・赤倉貴子（東京理科大）

◆IEEE Education Society Japan Chapter 協賛

☆ET 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

5月18日(土) 富山大〔3月10日(日)〕テーマ：教育・学習支援プラットフォーム／一般

6月15日(土) 中部学院大〔4月10日(水)〕テーマ：学習ニーズ多様化と演習支援環境／一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<https://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

森本容介（放送大）

E-mail: morimoto@ouj.ac.jp

◎第1著者として、1回の研究会で1件まで発表できます。

◎原稿締め切り日までに原稿がアップロードされない場合には、自動的に発表キャンセルとなります。原稿がない発表は認めておりませんので御注意下さい。

◎原稿は、4ページ、または6ページで作成して下さい。

◎本研究会の取り組みについては、ET研究会ホームページ (<http://www.ieice.org/iss/et/>) も御覧下さい。

◎当日の発表時間は、進捗により多少ずれることがあります。あらかじめお含みおき下さい。